

謹賀



西条市議会議長 一色 伸二

新年おめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに平成20年の新春を迎えられたこと、心よりお慶びを申し上げます。日頃より、議会運営につきましては格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、わが国の経済情勢は、長期にわたる不況を脱し、回復への堅調な動きがうかがわれておりますものの、加勢する中国経済や原油価格の高騰など依然として多くの不安定要因を抱えている状況であります。

また、地方の財政状況も、地方分権の進や、国と地方との税財政改革を見直す、いわゆる「三位一体改革」等で、年々厳しさを増しており、苦しい財政運営が余儀なくされるものと考えられます。

このような厳しい情勢の中、我々議員の果たすべき役割はますます増大しております。執行機関の監視、チェック機能だけでなく、積極的に政策を立案、提言し、実行させることが期待をされており、安全安心なまちづくりや地域福祉の充実、豊かさを実感できる活力ある地域づくりを積極的に推進していくことが求められております。

合併後4年目を迎え、新市建設計画に基づく、まちづくり基盤整備事業、新図書館

建設事業、東予運動公園建設事業等12万都市にふさわしい施設も着々と整備されつつあります。また、昨年11月には市民待望の「鉄道歴史パーク in SA I J O」もオープンし、観光振興の起爆剤として賑わいの創出が図られるよう大いに期待しているところであります。

今後ますます都市間競争が激化することも予想されますが、幸い本市には、工業出荷額四国一、豊富な水資源に支えられた食料自給率70%を誇るなど「西条パワー」があります。市民一人ひとりが力を結集して、分権時代にふさわしい、新しいまちづくりに参画願いたいと考えております。

議会といたしましても、決意新たに、市民の皆様の負託に応えるべく、真に豊かな地域社会の実現に向けて全力で取り組んでまいる所存であります。

結びに、平成20年が市民の皆様にとってご健勝で幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年のお慶びを申し上げます

平成二十年元旦

西条市議会議員一同